

騒音及び振動の特定施設に係る届出書記入方法

1. 届出者

当該届出義務者の氏名又は名称及び法人にあつてはその代表者の氏名を記入してください。

2. 工場又は事業場の名称及び所在地

特定施設が設置されている工場又は事業場の名称及び所在地を記入してください。

3. 工場又は事業場の事業内容

製材業、印刷業、自動車部品製造業等その事業内容を具体的に記入ください。

4. 常時使用する従業員数

常時使用する従業員には、事務員も含まれます。ただし、短期間のパート、アルバイトは含みません。

5. 騒音(振動)の防止の方法

騒音(振動)防止の方法としては、消音器の設置、音源室内の吸音板の設置、防音建造物の概要、遮音壁の設置、防振装置の設置等が考えられます。これらの騒音(振動)の防止に関して講じようとする措置を具体的に記載し、できる限り図面を利用して記載してください。

6. 特定施設の種類の種類

騒音(振動)規制法施行令別表第1に掲げる項番号、記号及び特定施設名を記入してください。(例：1-イ 圧延機械)

なお、この欄に書ききれない特定施設を設置する場合は、別紙によることとし同様の欄を作成し記入してください。

7. 型式・公称能力・数

型式・公称能力の同じものについては、まとめて記入してください。

8. 使用開始及び終了時間

特定施設の使用時間が断続する場合はその旨を記入ください。

9. 添付書類

届出要領届出書1～4を提出される場合は下記の書類を添付してください。（3、4の届出をされる場合は、変更前と変更後がわかるように提出ください。）

① 特定工場等及びその付近の見取図

工場・事業場の所在地が明らかになるように、方位、主要目標物並びに付近の状況（住宅、学校、病院等）を記載した図面を提出してください。

② 特定施設の配置図

特定施設の位置を明示し、縮尺又は距離等を記入してください。

③ 敷地内の建物配置図

④ 特定施設等の構造図（カタログ、写真等）

⑤ 消音施設（防振施設）等の構造図及び設置位置を示す図面

⑥ 騒音（振動）の計算書

10. 届出期限

届出要領のとおり

11. 届出書の提出部数と届出先

提出部数：正副2部（受理書とともに一部返却いたします。）

届出先：防府市生活環境部生活安全課環境政策室

防府市寿町7-1（防府市役所4号館2階）

電話（0835）25-2172

ファクス（0835）25-2369

E-mail seikatsu@city.hofu.yamaguchi.jp

様式第1

(記載例)

特定施設設置届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

防府市長 様

届出者 〒747-0000
防府市〇〇町〇〇番地
株式会社 〇〇製作所
代表取締役 〇〇〇〇

騒音規制法第6条第1項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	(株)〇〇製作所防府工場		※整理番号		
工場又は事業場の所在地	防府市〇〇町〇〇番地		※受理年月日	年 月 日	
工場又は事業場の事業内容	自動車部品製造業		※施設番号		
常時使用する従業員数	〇〇人		※審査結果		
△騒音の防止の方法	別紙のとおり。		※備考		
特定施設の種類の種類	型式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
1.ホ 機械プレス	三菱MT30	294kN	1	8:30	16:30
2.空気圧縮機	日立PS35	7.5kW	2	8:00	17:00

- 備考
- 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
 - 騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
 - ※印の欄には、記載しないこと。
 - 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。